

## ➤ 12日 土曜

### ホセア

9:10 「わたしはイスラエルを、荒野のぶどうのように見出し、あなたがたの先祖を、いちじくの木の初なりの実のように見ていた。バアル・ペオルにやって来たとき、彼らは恥ずべきものに身を委ね、自分たちが愛しているものと同じように、彼ら自身も忌まわしいものとなった。

9:11 エフライム。その栄光は鳥のように飛び去り、産むことも、身ごもることも、宿すこともない。

9:12 たとえ彼らが子どもを育てても、わたしは彼らに子を失わせ、人がいなくなるようにする。わたしが彼らを離れるとき、まことに、彼らにわざわいが来る。

9:13 エフライムは、わたしが見たところ、牧場に植えられたツロのようであった。しかし今や、エフライムはその子らを屠り場に連れ出さなければならない。」

9:14 【主】よ、彼らに与えてください。あなたは何をお与えになりますか。彼らに与えてください。死産の胎を、涸れた乳房を。

9:15 「彼らのすべての悪はギルガルにある。わたしはそこで彼らを憎んだのだ。彼らの悪い行いのゆえに、わたしは彼らをわたしの宮から追い出し、もはや彼らを愛さない。その首長たちはみな頑迷な者だ。

9:16 エフライムは打たれ、その根は枯れて、実も結ばない。たとえ子を産んでも、わたしはその胎の実である、いとし子を殺す。」

9:17 私の神は彼らを退ける。彼らが神に聞き従わなかったからだ。彼らは国々の間で、さすらい人となる。



はイスラエルをそのように大切にしました。それは私たちも同じです。しかしイスラエルは偶像に従い、恥ずべきものに身をゆだねてしまいました。

私たちも主にとっては高価で尊い存在です。主に愛され、楽しみに育てられたものです。しかしイスラエルのように、主をないがしろにするなら、祝福は「飛び去」ってしまいます。

ここには家族や子孫の崩壊が警告されています。それは私たちも同じです。主の祝福はまず家族にあるのですから、その祝福のためにも主に従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

